



# 下関市 内水ハザードマップ (川棚小串地区②)

保存版

この内水ハザードマップは、下水道整備で想定している雨を超過する豪雨が降った場合に浸水が想定される区域や、浸水時の避難所を示したものです。

※実際には、雨の強さや降り方によって浸水範囲や深さが異なる場合があります。

## 地図の見方

- 対象区域界
- JR 線
- 主要道路
- 主要道路(トンネル)
- 河川・ため池
- 急傾斜地の崩壊 特別警戒区域
- 急傾斜地の崩壊 警戒区域
- 土石流 特別警戒区域
- 土石流 警戒区域
- 地すべり 警戒区域
- 指定緊急避難場所・指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 要配慮者利用施設・病院など
- アンダーパス
- 救急告示病院・診療所
- 警察
- 消防
- 市役所・支所

## 浸水の深さの見方

- 50cm程度の浸水 大人(女性)の避難可能水深(大人の膝くらいまでつかる)
- ~20cm程度の浸水 概ね道路が冠水する程度の浸水

浸水の深さ	状況
100cm以上	車内避難
50cm以上100cm未満(床上浸水)	床上避難
20cm以上50cm未満(床下浸水)	床下避難
1cm以上20cm未満(道路冠水)	道路冠水



## 対象降雨

対象降雨は、平成15年7月18日から19日の豪雨(最大64.5mm/1hr)を基に作成しております。この降雨は、長時間降雨が続いた影響により、下関地区において近年で最も浸水被害が大きかった降雨です。

